

■部会便り

技術部会

—会員への情報サービス—

日本風力発電協会 理事 技術部会長 鹿野 敏

鹿島建設株式会社

はじめに

風力発電の導入・普及の為の技術的課題の整理・共同研究及び 会員への情報サービス等を行なうことを目的としています。

活動内容

風力発電の健全な発展と導入・促進の上で問題とされる技術課題の整理・共同研究等、または会員に対する情報提供を行うことにしています。

すなわち風力発電の導入に関する製造・調査・基本計画・実施設計・ファイナンス・調達・建設・運用にあたって技術的に関する諸問題の現状を調査・情報収集・研究し、風力発電産業の発展と更なる促進のために問題点の軽減やコスト削減、または各行程のガイドラインづくりや研究成果の公表などを行うと同時に会員の実務に役立つ情報サービスを提供することにしています。

技術部会メンバー

今年度は6月25日に36名が参加して全体会議を開催し、活動を開始しました。部会長等は下記メンバーです。

部会長 鹿野 敏 鹿島建設(株)
副部会長 第1WG (風況) 担当
赤羽 博夫 (株)日本製鋼所
副部会長 第2WG (系統連系) 担当
鈴木 和夫
(株)日立エンジニアリング・アンド・サービス
副部会長 第3WG (自然環境) 担当
後藤 康弘 日本通運(株)
副部会長 第4WG (洋上風力)
黒木 一實 五洋建設(株)

WGは4つのグループで活動しています。

第1「風況」ワーキンググループ

谷垣リーダー (株)ウインド・エナジー) を中心にしてメンバーは12名で、今年度はEWE C 2007の論文を素材に「風況」「風車の性能評価」の分野について研究する予定です。

第2「系統連系」ワーキンググループ

副部会長の鈴木リーダー (株)日立エンジニアリング・アンド・サービス) を中心にしてメンバーは19名で

- ・JWPA と発電事業者懇話会との合同勉強会の継続
- ・各電力管内の出力データ解析継続
- ・欧州系統連系資料調査継続
- ・風況予測システム適用可能性勉強会
- ・連系量増大策の検討
- ・ハイブリッド発電システム等の視察、見学会を計画 しています。

第3「自然環境」ワーキンググループ

矢後リーダー (富士電機システムズ(株)) を中心にしてメンバーは6名で、「風車が与える景観とその影響」をテーマに活動する予定です。

第4「洋上風力発電」ワーキンググループ

牧原リーダー (JFEエンジニアリング(株)) を中心にしてメンバーは18名で、今後の洋上風力発電の導入促進に向けての提言についてまとめる予定です。

各グループとも月に1回程度の会合を持ち活動しています。期末には成果発表会も開催しています。皆様の積極的な参加をお待ちしています。参加申込は事務局まで。